毎週火曜日及び金曜日発行

六〇円

購読料

11(為事本)11



県の花:山ゆり

号 外 第 49 号 令和5年6月21日(水曜日)

目 次 〇告示

神奈川県薬物濫用防止条例による知事指定薬物の指定(健康医療・薬務課)

ページ

1

告 示

神奈川県告示第334号

神奈川県薬物濫用防止条例(平成27年神奈川県条例第10号)第 10条第1項の規定により、次のとおり知事指定薬物として指定し、 令和5年6月22日から施行する。

令和5年6月21日

神奈川県知事 黒 岩 祐

- 1 知事指定薬物の名称
- (1) 化学名 2-[(4-エトキシフェニル) メチル] -5-ニトロー1ー[2-(ピペリジン-1-イル)エチル]-1 H-ベンゾ [d] イミダゾール及びその塩類(通称名 Et onitazepipne, N-Piperidiny l Etonitazene)
- (2) 化学名 (2R, 3R) -2- (3-クロロフェニル) -3-メチルモルフォリン、(2S, 3S) - 2 - (3 - クロロフェニル) -3-メチルモルフォリン及びそれらの塩類 (通称名 3-CPM、3-Chlorophenmetr azine)
- (3) 化学名 N-(アダマンタン-1-イル)-1-(4-フ ルオロブチル) -1H-インダゾール-3-カルボキシアミ ド及びその塩類(通称名 4F-ABINACA、4F-A BUTINACA)
- 2 指定の理由

1の薬物は、中枢神経系の興奮等の作用を有する蓋然性が高 く、かつ、人の身体に使用された場合に保健衛生上の危害が発 生するおそれがあるものであって、県の区域内において濫用さ れるおそれがあるため

この公報は再生紙を使用しています